

新任_課長代理・科長代理・師長代理研修を開催しました

開催日時：2026年5月14日（木）9：00～17：00

会場：法人本部 5階会議室 + オンライン

受講者：38名

看護師17、診療放射線技師3、臨床検査技師4、薬剤師1、理学療法士4、
作業療法士1、社会福祉士2、介護福祉士2、言語聴覚士3



学術・教育担当 福田能啓 副理事長
講義に先立ちご挨拶を頂きました

研修開催の目的

新任課長代理の方々が、求められる役割や人材育成について学び、法人理念の実現に向け、自部署の適切なマネジメントを通して組織成果を上げることができるようになることを目的に開催しました。

研修テーマ・講師紹介

① 課長代理の役割と心構え

② 法人財務と医療法人経営 ii

③ 労務管理と診療報酬制度の 基本知識 ii

④ 人材育成



高木敏彰 人事部長
①ご担当



垣内義弘 財務部長
②ご担当



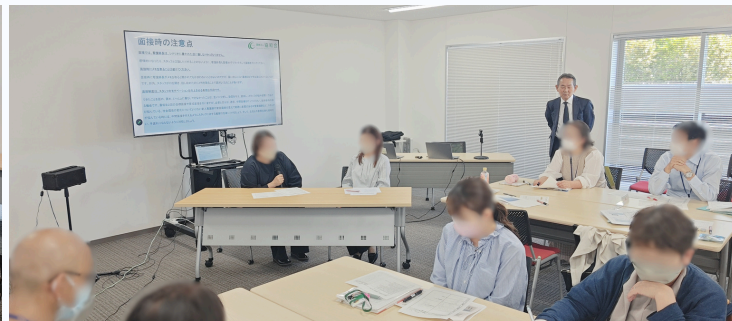
池本武日 総務部長
③ご担当



蔭久晴彦 本部長
④ご担当



2026年度から講義内容が変更になった為
2025年度に昇進された方もオンラインで参加



受講者の感想（アンケートより原文のままご紹介）

- ・管理職として、科長代理として、具体的に何をしなければならないのか、いまひとつ分かっていなかったが、今回の講義を通じて具体的にイメージできました。
- ・課長代理に求められる役割を理解でき、自分の課題解決の方法が分かりました。
- ・労務管理の「ハラスメントの防止と対応」の講義が自分の課題解決のヒントになりました。
- ・法人財務の話や、地域に向けた法人の責任についての話が、自分の課題解決のヒントになりました。
- ・自部署に求められる役割について、法人全体の広い視野から、スタッフ個々の目標に落とし込めるように面談を行っていきたい。
- ・グループワークやロールプレイを通して、面談の方法やスタッフを知ることの大切さ、ほめることの大切さを改めて感じられて良かったです。